

研修等報告書

令和 3年 7月 12日

笠岡市議会議長 殿

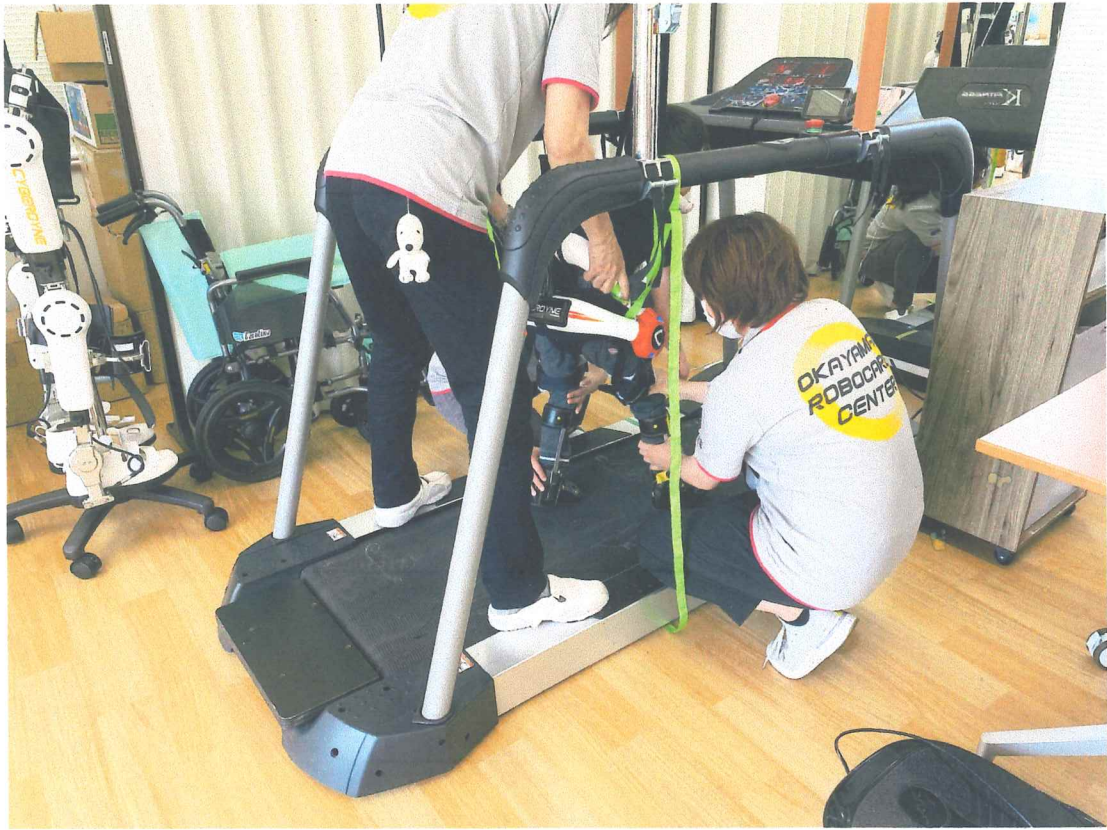
(報告者) 議員 真鍋 陽子



下記のとおり研修等に参加したのでその結果を報告します。

記

住 所	倉敷市幸町12-15
電 話	086-435-7500
案 件	サイバーダイン社 HAL リハビリ見学・岡山ロボケアセンター株式会社 会社概要説明
期 日	令和 3年 7月 3日 (土) 10時 から12時半まで
主 催 者	真鍋陽子 (同行 大塚愛 岡山県議会議員)
概 要	岡山ロボケアセンター(株)では、身体機能を改善・補助・拡張・再生することができる世界初の装着型サイボーグ HAL (CIBERDYNE 社 筑波大学システム情報系・サイバニクス研究センター研究統括 山海嘉之教授の研究成果で社会貢献をするため2004年6月設立) を利用してリハビリを行っています。今回、岡山ロボケアセンターの地域医療連携状況、HALの動作原理の解説、アスリート向けのトレーニング開発などのお話をお聞きしたのち、大人の方と子どもさん、お二人のリハビリを見学させていただきました。見学の事前に子どもさんがリハビリを受けている方からの、HALを利用したリハビリが既存のリハビリよりどのように優れているか、効果を感じられたかのお手紙も読ませていただきました。大人と違い、成長期に行われるリハビリはその後の長い人生の過ごし方に大きく影響を与えるものであり、より効果的な方法を探っていくことは親の願いであることはもちろん、私は行政の使命、責務だと考えています。HALは既に神経性難病については保険適用を受けており、今後も保険適用を受ける疾患名は増加する見込みです。現在は自費診療で行われているリハビリについても、特に小児期など、笠岡市でなんらかの補助ができないか検討していきます。
添付書類	写真 資料 子どもさんがリハビリを受けている方からのお手紙



子ども用リハビリ見学 (撮影許可あり)



向谷代表より各種説明を
うける。